

## 岡山醫學會彙報

### 岡山醫學會通常會

同會は本月十五日午後二時半より岡山醫科大學に於て開會す田村主幹開會を報じ直ちに左の演説に移る

第一席 線狀蒼白核症狀群ヲ呈セル二三ノ患者供覽

精神科教室 醫學士 大 熊 泰 治 君

第二席 「ヒドロコタルニン」ノ作用竝ニ之ト「モルフィン」

簇麻酔藥トノ協力作用ニ就テ

藥物學教室 宇 都 宮 博 章 君

討 論 生 沼 曹 六 君

第三席 腎臟ノ分泌機能ニ關スル實驗的供覽及ビ説明

生理學教室 西 丸 和 義 君

第四席 精神性癲癇發作ト其犯罪的傾向

精神科教室 武 野 一 雄 君

演者は先づ精神性癲癇發作の主徴候を述べたる後其罪質の特異點を擧げ、次いで其鑑定例

第一例 二十歳男，窃盜罪，精神性癲癇兼痴愚

發作性放浪癖—發作に關係して窃盜十數回—發作は多く愉快感を伴ひ來たる。

第二例 二十六歳男，殺人未遂罪，精神性癲癇

窃盜前科二犯—獄中佛書耽讀—宗教的消魂大悅症—出獄後妄覺に基因せる宗教的妄想發生—該妄想は爾他症狀消散後も永く殘留—實母傷害—發作持續約半年。

に就きて説明を試みたる後其責任能力に論及せり（自抄）

第五席 スターリング氏心肺標本活動寫眞ノ供覽

醫學博士 生 沼 曹 六 君

右終りて午後六時閉會す。